

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	ドクターヘリの導入促進		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室		室長:佐久間 敦	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法(平成19年6月27日法律第103号)		関係する計画、通知等	救急医療対策事業実施要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	救命率の向上及び広域患者搬送を目的として、ドクターヘリ(医師が同乗する救急専用ヘリコプター)の全国的な導入の促進を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ドクターヘリを導入した都道府県、又は都道府県の要請を受けてドクターヘリを導入した救命救急センターに対して、運行経費等の財政支援を行うことで、ドクターヘリの導入を促進する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	1,361	2,068	2,759	2,934	3
		補正予算					
		繰越し等					
	計	1,361	2,068	2,759	2,934	3	
	執行額	1,152	1,608	2,372			
執行率(%)	84.6%	77.8%	86.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	ドクターヘリによる搬送実績	成果実績	件	5,646	7,111	9,652	
		達成度					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ドクターヘリの導入機数	活動実績(当初見込み)	機	18	21	26	—
						()	()
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	補助金	2,931	0	一部「医療提供体制推進事業」に統合			
	従事者研修事業	3	3				
計	2,934	3					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>ドクターヘリの運行経費については、各都道府県における導入計画を基に予算計上してきたところであるが、年度後半に導入を行う場合などは、年度内の出勤回数が少なくなることから不用の要因となってきた。 このため、23年度予算より、都道府県における導入時期を詳細に把握することで、事業規模の適正化に努めているところである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	<p>本事業の必要性は認められるところではあるが、予算と執行の要因を精査し、更なる予算の効率化を図るため、執行の弾力化等の見直しを行う必要がある。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補助先である都道府県の裁量で事業の重点化を図り、予算の弾力的な執行が可能な仕組みを推進することにより、更なる予算の効率化を行う。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

厚生労働省
2,372百万円

【ドクターヘリ導入施設に対する運航経費等の補助】

補助先: 都道府県(間接補助先: 市町村、その他厚生労働大臣が認める者)
補助率: 1/2(負担割合: 国1/2、都道府県1/2)

【補助】

A. 23道府県
2,372百万円
(補助額1位: 北海道313百万円)

【ドクターヘリ導入施設に対する運航経費等の補助】

【補助】

B. 医療機関(3)
313百万円
(3病院ともに104百万円)

【ドクターヘリの運航経費】

【医師・看護師にかかる給与費】

【運航調整委員会経費】

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.北海道			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	ドクターヘリ導入施設に対する運航経費等の補助	313			
計		313	計		0
B.手稲溪仁会病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
運航費	ドクターヘリの運航経費	93			
人件費	医師・看護師にかかる給与費	10			
その他	運航調整委員会経費、消耗品費等	1			
計		104	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道	ドクターヘリの導入促進に対する補助	313		
2	静岡県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	210		
3	千葉県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	208		
4	福島県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		
5	栃木県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		
6	群馬県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		
7	兵庫県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		
8	岡山県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		
9	茨城県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		
10	青森県	ドクターヘリの導入促進に対する補助	105		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	手稲溪仁会病院	ドクターヘリを用いた救急医療	104		
2	旭川赤十字病院	ドクターヘリを用いた救急医療	104		
3	市立釧路総合病院	ドクターヘリを用いた救急医療	104		